



いきいき東っ子



保護者 様 東川登小学校便り

第31号

教育目標：「生き抜く力」の育成（「やさしく かしく たくましく」） 東川登小 HomePage

令和3年12月2日（木） 文責：校長 橋本 良子

地域学習・出前授業で充実した学習に

まだまだコロナ禍の中での学習活動ではありますが、地域の方々や専門家の方々においでいただき、学習を深めることができ、実り多い教育活動になっています。子どもたちもさらに生き生きとして取り組んでおり、しっかりと学習している様子が見えます。いくつか紹介します。



3年生は、小山路窯の江口勝美様から焼き物の歴史や手びねりでの湯呑制作について学ぶことができました。絵付けの後、本焼きをして出来上がりとなります。町の誇りでもある本物の焼き物に触れる学習に子どもたちは大喜びです。



2年生が老人会の方のお世話で作った菊の花も満開です。



4年生は、福祉体験をしました。社会福祉協議会と地域のボランティアの方においでいただき、車いすとアイマスク体験をすることができました。少しの段差でも衝撃を感じたり、恐怖心があったりと実際の体験を通して相手の身になって行動することの大切さを学ぶことができました。今後は福祉についてプレゼンテーションソフトを活用してまとめる計画です。



5年生は、いじめ防止教室の出前授業を受けました。佐賀県弁護士会から武雄市の中尾様においでいただき、実際におこったいじめ事件や相手の立場になって行動することの大切さを話されました。困っている人がいたら、見て見ぬふりをせず、誰かに困っている人がいることを伝えることの大切さも教えていただきました。どんな理由があってもいじめは絶対にしてはいけないことをあらためて学びました。



6年生は、社会科の学習の一環として租税教室の出前授業を受けました。佐賀県税事務所から来ていただき、税金のことを学習しました。子どもたちは、税の種類やその使い方を知ることができました。また、1億円のレプリカも見ることができて、貴重な体験でした。税のない社会は、とても住みにくいことも学ぶことができました。



タブレット学習・プログラミング学習

どの学年も、学習端末を活用して様々な学習に取り組んでいます。一人で学ぶ学習だけでなく、協働での学びにも活用しています。

1年生は、国語の「じどう車くらべ」の学習で、自分が調べた自動車について、タブレットで写真を見せながら自分が書いた説明文を読んでいます。細かい部分まで写真で見ることができて聞く人はとてもわかりやすかったようです。

5年生は、総合的な学習の時間に防災について学習し、そのことをまとめてペッパーが教えてくれています。ペッパーは、プログラミングされたとおりに動いたり言葉を発したりします。自分が調べた防災についてペッパーがうまく説明できるように、プログラムを作っていました。

